

発行所: 株式会社 帝国データバンク

京都支店 〒602-0851 京都市上京区河原町通広小路上ル九軒町445 TEL: 075-223-5111 (代)
滋賀支店 〒525-0032 草津市大路2-15-37 TEL: 077-566-8230 (代)
福知山支店 〒620-0055 福知山市篠尾新町1-77-1 TEL: 0773-23-3875 (代)
奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3 TEL: 0742-26-3231 (代)
(本 社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL: 03-5775-3000 (大代表) URL: http://www.tdb.co.jp

購読料: 1年間50,000円(本体価格) 複写転載厳禁 ©TEIKOKU DATABANK, LTD.

TDB TEIKOKU NEWS weekly

最新ニュースはここにアクセス

<http://www.tdb-news.com>

週刊 帝国ニュース 京滋版

NO.1105 2019

2/11
mon.

CONTENTS

03—視点 米中貿易戦争と中国の景気急減速
経済評論家 真壁 昭夫

04—トップインタビュー
日本銀行京都支店長 鈴木 純一氏

06—CLOSE UP 京滋の元気企業
株式会社プロフリー

08—特別企画
全国「休廃業・解散」動向調査(2018年)

12—TDB景気動向調査
2019年1月・近畿ブロック

13—京都府企業の設備拡充計画

14—WEEKLY 企業動向

西口製紐 [繊維糸組紐製造・卸売] (京都)

末広建設 [土木工事] (京都)

福井商店 [砂糖など卸、飴玉製造・販売] (滋賀)

Uコーポレーション販売
[家具・建具卸] (滋賀)

マルシヨウ
[明治45年創業の紳士・婦人洋品小売、大阪府下を中心に15店舗経営] (大阪)

イーエスティー (旧商号: クレスト)
[元・ゲームソフト小売] (岐阜)

家具の遠山 [家具小売] (兵庫)

中田建設 [木造建築工事] (岐阜)

大阪イワオ など2社 [自動車整備・販売] (大阪)

エイチ・アンド・ティー
[医薬品の安全性試験支援システムの開発販売] (大阪)

17—全国の倒産ダイジェスト

18—DATA FILE

19—陽・転・思・考 和田裕美のnews-log

20—編集後記(143)



醍醐寺(唐門)

CLOSE UP 京滋の 元気企業

感動を創造し、業界の発展に 貢献することが使命 株式会社プロフリー

設立から6年ながら、着実に実績を重ねて滋賀県下の広告看板業界で頭角を現す株式会社プロフリー。県内外700カ所に設置した屋外の野立看板を主体に、店舗看板の製作や広告代理業務を手がける。その運営は、既存事業に感じた矛盾に対する挑戦から始まった。そして、当社が目指すのは…代表取締役社長の内記雅明氏の取り組みを追ってみた。

——既存業界への挑戦

野立看板は道路沿いや敷地に設置され、その場所に応じたターゲットに向けて、長期間掲出されることが多い。それ故に一度顧客を確保すると収入が安定しやすく、業歴の長い企業の市場占有率が高くなる。一方で、インターネット広告の市場が勢いよく成長するなど、広告媒体は多様化している。にもかかわらず、営業慣行が確立されているために野立看板にこだわった営業を続ける事業者も多く、顧客目線の変化に対応できず、顧客の利益に結びついていないと内記社長は語る。

屋外広告においても、業種・業態や地域・顧客の特性など様々な要素を考慮していかなければならない。当社は新進気鋭の広告業者として、顧客の販促経費や媒体、内容が適正かどうかを考えることに勝機があるとみる。野立看板をベースとしながら、デザインや製作、プロモーションに携わるとともに、テレビやシネマ広告、チラシ等の各種媒体を活用。顧客からの相談に対しては「必ずやりきる」ため、社員が一丸となって話し合い、個々の知恵と行動力を活用している。この顧客の目的に合わせた営業提案が社員のモチベーションを高め、企業理念



に掲げた「感動を創造する」ことにつながっている。

——既成概念を破る

野立看板の収入をベースとすれば、当社は「食べていける」状態にあるだろう。しかし、人材採用や設備の導入など先行投資を続けており、事業規模の拡大に合わせて平成30年11月には2度目の本店移転を行っている。今ではバスの車体広告で滋賀県トップの実績を誇るほか、看板事業についても屋外広告における管理純増数1位を自負する。また、地元のテレビやシネマ広告についても大手の広告代理店の下請けではなく、運営事業者と直接取引のある代理店と

なっている。

設立からわずか6年の企業だが、企業理念に基づいた行動で必要と思う先に必要と考える提案を行っていることが、取引につながっているのだろう。成長性は間違いなくNo.1だ。

——新時代への挑戦

これまで安定した収益を確保してきた屋外広告事業だが、営業面でのリスクとして媒体の多様化だけでなく、道路の新設がないことや、自動運転による運転手の注目度の低下などによる市場の縮小などがある。こうした中、当社では2つの挑戦をテーマに掲げている。新事業の開発と組織力の向上だ。

新事業については、インターネットを活用した屋外広告の検索システムの事業化に取り組んでいる。その活用範囲を同業者にも広げて、広告主に対する利便性を高め、業界のイメージ向上に貢献することを目指している。

組織力の向上については、人材育成をベースに、安定した給与体系の構築を進めている。入社3年目からは個人評価ではなく当該チームの成長を軸にした評価制度を導入。社内外の研修にも余念がなく、個人の成長をバックアップしている。



しかしながら、設立6年の企業である。これらの取り組みは試行錯誤の連続であると言えるだろう。一方で、若い企業だからこそ、全員一丸となった行動ができる。昨年9月に発生した台風は各地に様々な被害をもたらし、野立看板にも多くの倒壊、破損が見受けられたが、当社では軽微な1件にとどまった。驚くのはすべての現況確認を全社員一丸となり24時間で終えたことだ。看板を設置する事業者としての責任を自覚しているからだろう。

事業を支えるのは「人」だ。そこに投資を続ける当社の成長が楽しみである。

(滋賀支店 調査課長 亀井 雅之)



会社概要

事業内容：屋外広告、看板制作

所在地：栗東市川辺104-3

資本金：500万円

設立：平成24年12月

従業員：17名

URL：<https://pro-free.com/>

TDB企業コード：062008529

法人番号：1160001016961